

研究課題名	脳梁離断術前後の脳磁図データを用いた脳機能ネットワークの解析
研究期間	2025 年 8 月 27 日 ～ 2029 年 12 月 31 日
研究の対象	2010 年 1 月～ 2026 年 12 月の間に広島大学病院脳神経外科で脳梁離断術および脳磁図を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：脳梁離断術後の発作転機の個人差が、術前後の半球間接続性の違いに起因する可能性を検討し、てんかんの神経ネットワーク病態の理解を深めることを目的とします。 研究の方法：術前後の脳磁図データを用い、左右の脳のつながりを比較・分析し、発作の経過との関係を調べます。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：手術時年齢、性別、病歴、既往症、家族歴の有無、利き手、病歴、発作型、発作頻度、てんかん病型、てんかん発症時年齢、てんかん罹病期間、MRI 所見、FDG-PET 所見、IMZ-SPECT 所見、高次脳機能、発作転機 情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科 教授 堀江信貴
利用または提供を開始する予定日	2025 年 8 月 27 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科 教授 堀江信貴
その他	特記事項はありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。 なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

	広島大学病院 脳神経外科 担当者：瀬山 剛 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5227
--	--